

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	470 幼児ことばの教室										
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち					担当部	教育委員会事務局		
	基本計画【施策】	1-③子どもの可能性を伸ばす					担当課	幼児教育課			
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	01	項	教育総務費	03	目	教育指導費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	幼稚園教育指導関係経費				細事業名 (事業2)	幼児ことばの教室			
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	特定の市民		市内の4～5歳児の該当者		
事業期間	開始年度	平成15年度		終了予定年度	-						
事業の目的	就学までに教室の指導を通し、言葉の発達や吃音等軽度の遅れのある幼児の障害の軽減を図る。										
事業の概要	岡崎幼稚園及び子育て支援センターを会場に、専門指導員が3～5歳児の比較的軽度の言語障害児を対象に指導する。										

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	岡崎幼稚園 月曜日～金曜日の8時30分～12時00分 13時00分～16時30分  子育て支援センター 土曜日の8時45分～12時15分  入級者数38名											
課題	土曜日の希望者が多いが支援員が足りない。											
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度					
	事業費(A)	当初予算額	2,139	千円	2,209	千円	2,192		千円			
		決算(見込)額	2,090	千円	2,136	千円			千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	1,085		千円			
		一般財源	2,090	千円	2,136	千円	1,107		千円			
	人件費 (B)		1,814	千円	1,785	千円	1,889		千円			
	人工(職員数の内訳)		0.25	人	0.25	人	0.26		人			
トータルコスト(A)+(B)		3,904	千円	3,921	千円	4,081		千円				
活動 指 標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度					
	年長該当児が小学校通級学級へ通わない率(退級率)		%	目標	50	54	66					
				実績	54	60						
			達成度	108.0%	111.1%							

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》  発音の改善を必要とする園児の入級希望があるため。	必要性  有効性 優先性 効率性
------	-------------------------------------------------------------------	---------------------------

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善(その他)
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	専門指導員を確保し、土曜日の実施について隔週から毎週に変更。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	475 特別支援教育推進事業（小中学校分）					
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-③子どもの可能性を伸ばす				担当課	学校教育課
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	01	項 教育総務費
	03	目	教育指導費				
予算事業名	基本事業（事業1）	教育指導関係経費			細事業名（事業2）	特別支援教育推進事業（小中学校分）	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民	市内小・中学校の児童生徒
事業期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	-			
事業の目的	学校における生活や学習上の困難を改善・克服するために、支援員を配置し、個に応じた支援を行う。						
事業の概要	①小・中学校の状況に応じて支援員を配置する。 ※H25より、幼稚園については幼児教育課に移行。 ②支援員に対する研修会を開催し、資質向上を図る。 ③専門家による巡回相談を実施						

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	①支援員を、小学校24名、中学校6名配置。 ②特別支援教育支援員研修会を開催 ③専門家による巡回相談を実施（年間12回）							
課題	・年々、支援を要する児童生徒が増えているため、学校の規模や児童生徒の実態に合った人数を配置できない。							
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	事業費 (A)	当初予算額	24,438	千円	26,872	千円	28,712	千円
		決算（見込）額	23,990	千円	26,068	千円		千円
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0	千円	0	千円	0	千円
		一般財源	23,990	千円	26,068	千円	28,712	千円
	人件費 (B)		2,228	千円	2,469	千円	1,902	千円
	人工（職員数の内訳）		0.29	人	0.33	人	0.26	人
トータルコスト (A) + (B)		26,218	千円	28,537	千円	30,614	千円	
活動指標	内容		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	巡回相談員の訪問回数	回	目標	30	22	17		
			実績	15	12			
達成度			50.0%	54.5%				

## 3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 「学校教育法施行令」の改正や、「合理的配慮」「インクルーシブ教育」が叫ばれる中、特別支援教育は大変重要視されている。通常級で支援を必要とする児童生徒は増加を続けており、特別支援教育の推進が強く求められているため。 平成27年度より、巡回相談の予算を学校教育課と幼児教育課で別枠としたため、実績・目標ともに学校教育課管轄の小中学校のみとした。また、予算の内訳を変更したため、巡回相談回数の目標を設定し直した。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容（課題に対する改善等）	・研修等で支援についての理解を深めるとともに、指導員の増員なども検討しながら事業を継続していく。

# 平成29年度 ★実施計画 個別評価シート（28年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	476 特別支援教育推進事業（幼稚園分）									
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-③子どもの可能性を伸ばす			担当課	幼児教育課					
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	01	項	教育総務費	03	目	教育指導費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	幼稚園教育指導関係経費			細事業名 (事業2)	特別支援教育推進事業（幼稚園分）				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	特定の市民		公立幼稚園			
事業期間	開始年度	平成18年度		終了予定年度	-						
事業の目的	幼稚園における生活や学習上の困難を改善・克服するために支援員を配置し、個に応じた支援を行う。										
事業の概要	公立幼稚園の状況に応じて支援員を配置する。 巡回相談を実施。 公立幼稚園・保育園：浜名特別支援学校コーディネーター10回 公立幼稚園：スクールカウンセラー12回										

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	巡回相談を実施（年間18回） 支援員10名(鷺津幼稚園4名、岡崎幼稚園3名、新居幼稚園3名)を配置。 支援対象児99名(鷺津幼稚園39名、白須賀幼稚園7名、新所幼稚園2名、岡崎幼稚園31名、知波田幼稚園5名、新居幼稚園15名)										
課題	個別に支援の必要な子どもが増えているが、各校に必要な支援員の数を配置できない。										
コスト			平成27年度		平成28年度		平成29年度				
	事業費(A)	当初予算額	9,556	千円	9,736	千円	9,736		千円		
		決算(見込)額	9,123	千円	9,191	千円			千円		
	財源内訳	※国・県補助金など 特定財源	0	千円	0	千円	4,866		千円		
		一般財源	9,123	千円	9,191	千円	4,870		千円		
	人件費(B)		1,209	千円	1,190	千円	1,260		千円		
	人工(職員数の内訳)		0.16	人	0.16	人	0.17		人		
トータルコスト(A)+(B)		10,332	千円	10,381	千円	10,996		千円			
活動指標	内容		単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	巡回相談の回数	回	目標		22	22			22		
			実績		21	18					
		達成度		95.5%	81.8%						

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》	
	対象児童の増加により、支援員の拡充が望まれる。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善（その他）
	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	必要な支援員の確保に努め、事業の充実を図る。